



# 週刊 おにき 誠

自民党厚生労働部会長



## 健康保険法改正案、 部会了承



## 予算委員会にて 質問

自民党厚生労働部会 において 健康保険法等の一部を改正する法律案 が審議され、部会了承をいただくことができました。

この法律案には、昨年から議論してきた出産の保険適用やOTC類似薬の保険取り扱いなど、いくつかの難しい論点がありました。

- ・出産を保険適用し、通常分娩で妊婦に負担が生じないようにする
- ・市販薬と代替できる医療用医薬品(OTC類似薬)について、別途の負担を求める
- ・後期高齢者医療制度において、金融所得も所得に勘案する

これらの論点は特に激論があったところですが、  
・妊婦の負担を減らすこと  
・産科診療所の経営にも十分配慮すること  
・各層国民の公平性を図ること  
などに対して今後も党としてしっかり関与するよう部会長に対応を任された上で、本法案の部会了承となりました。

部会了承後は、自民党の政調審議会→総務会に諮られ閣議決定へと進んでいきます。部会長はそれらのプロセスで法案説明を任される責任者となります。

衆議院の予算委員会で質問に立ちました。この日は省庁別審査といって、省庁ごとに特化して質問を行う日でした。私は自民党の厚労部会長として、厚労省予算について質問をしました。

- ・物価高や賃上げ対応を迫られ苦しむ医療・介護施設に対し、R7補正予算1.4兆円の 医療介護支援パッケージ はいつ届くのか？
- ・R8年度 診療報酬改定 プラス3.09%の意義は？
- ・出産の保険適用 に対し不安を感じている産科診療所に対し、厚労大臣から経営にもしっかり配慮するというメッセージを！
- ・高額療養費制度の変更について、長期療養者の安心につながる改正点の説明を！
- ・働き方改革の見直し について、多様で柔軟な働き方を実現するため政府はどう取り組んでいくのか？
- ・ドラッグラグ、ドラッグロスがないよう薬価の面からも創薬支援を！
- ・介護人材確保のため、地域ごとに効果的な取り組みを進めるべきではないか！？

あっという間の30分間でした。持続可能で充実した社会保障を国民に届けるべく、これからも頑張つてまいります！

